令和6年度

覧 要

目 次

																																					頁
		長	崎	県	<u>寸</u>	長	崎	义	書	館	基	本	理	念	•		•	•		•	•	•	•	•	-			•	•	•	•	•	•	•	-	•	2
Ι		基	本	方	針	٠.		•			•		•	•	•		•	•		•	•			•	•	•	•		•		•	•	•		•		2
I		令	·和	6	年	度	重	点	推	進	項	目		•				•	•	•		•						•					•	•		•	3
Ш		Ξ	ラ	1	0	n	义	書	館	· (県	立	•	市	立	_	体	型	义	書	館) ;	基	本	理	念	•	•						•		•	4
IV	-	沿			革	•												•								•					•		•				5
V		組	l		織	-																															7
VI		令	·和	6	年	度	事	業	計	画	ī																										
	1		义	書	館	奉	仕	(D)	充	実																											8
	2		資	料	·(T)	充	実																														8
	3		読	書	活	動	0	推	進																	•											9
	4		広	報	活	動	0	推	進	•																											9
	5		情	報	サ		ピ	`ス																													9
	6		义	書	館	利	用	に	障	害	が	あ	る	方	向	け	(T)	サ		ヒ	`ス															1	0
	7		課	題	f解	!決	支	援	サ		・ビ	`ス																								1	0
	8		長	崎	県	<u> </u>	長	崎	図	書	館	協	議	会																						1	0
	9		当	初	予	算	0	概	要																											1	1
1	0		第	1	1	0	口	全	[国	义	書	館	大	会	長	崎	大	:会	(T)	開	催	•														1	1
VI	[利	用	案	内	•																	•							•		•			•	1	2
VII	[施	設	概	要																															1	2
IX		資	:		料																																
	1		蔵	書	状	:況	•	•			•		•	•	•				•	•							•				•	•			•	1	4
	2		主	要	郷	土	資	料			•		•	•	•					•			•		•		•	•		•	•	•			•	1	6
	3		义	書	館	資	料	·利	用	状	:況						•	•	•		•					•	•			•	•	•	•		•	1	7
	4		令	和	5	年	度	実	施	事	業	•					•		•		•	•					•				•	•			•	2	1
	5		長	崎	県	<u> </u>	長	崎	巡	書	館	協	議	会	委	員				•		•	•	•	•						•				•	2	8
	6		歴	代	館	長	•											•								•							•			2	8
	7		館	内	配	置	巡	•				•						•			•					•					•					2	9
X	•	県	内	市	町	<u>寸</u>	図	書	館	等	の	現	状	,																							
	1		県	内	公	·共	义	書	館	等	0	蔵	書	数	ح :	貸	:出	H	数							•										3	2
	2		長	崎	県	公	共	巡	書	館	等	_	覧																	•						3	3
	3		長	崎	·県	.内	大	学	巡	書	館	i—	覧									•														3	4
	4		県	内	市	町	巡	書	館	等	0	設	置	状	況																					3	5

長崎県立長崎図書館基本理念

知の拠点として県民を支える図書館

I 基本方針

長崎県立長崎図書館は、本県における生涯学習社会実現のための知の拠点として、資料及び情報の収集、整理、保存に努めるとともに、県内公共図書館等と連携・協力し、県民や地域の豊かな暮らしに役立つ資料や情報を積極的に提供する図書館を目指します。

目 標

1 多種多様な資料・情報を収集する図書館

県民の情報拠点として、高度化・多様化・専門化する県民の要求や社会のニーズに応じた多種多様な資料及び情報を積極的に収集・整理・保存します。

2 豊かな暮らしに役立つ図書館

県民の豊かな生活や学習活動等を支援するため、収集した資料や情報を積極的に提供します。

3 県内公共図書館等を支援する図書館

県内図書館等のサービスネットワークの拠点として県内公共図書館等へ資料や情報を積極的に提供するとともに、情報を交換し交流する場を通して円滑な図書館運営に関する援助に努めます。

また、県内公共図書館等職員の資質向上・技術習得のための研修の充実に努めます。

4 県民自身や地域のさまざまな課題の解決を支援する図書館

県民自身や地域の課題解決のため、その解決に必要な資料や情報を積極的に提供するとともに、県民が自らの生活や地域の発展を図ろうとする意識の醸成を促します。

5 地域の文化を大切にし、保存する図書館

県民が本県の文化を継承し、個性と魅力ある郷土を創出するため、本県に関する地域資料、郷土出身者に関する資料などを収集・整理・保存するとともに、積極的に提供します。

6 情報の地域格差の解消を図る図書館

県内公共図書館等及び大学図書館などと連携・協力し、相互貸借等のネットワークシステムの円滑な運用やホームページでの情報発信により、県内全域において情報の地域格差の解消を図る環境づくりに努めます。

Ⅱ 令和6年度 重点推進項目

1 第110回全国図書館大会長崎大会の開催

全国の公共図書館、国公私立大学・短大・高専図書館、学校図書館、専門図書館等の職員や関係者が一堂に会して図書館の活性化を図ることを目的に開催されている全国図書館大会について、第110回大会を長崎県で開催します。長崎県単独での開催は初めてであり、公益社団法人日本図書館協会や長崎県公共図書館等協議会、長崎県学校図書館教育研究会、長崎県大学図書館協議会等と連携しながら準備を進め、大会の成功を目指します。

・開催日:【オンライン形式】 令和6年11月30日(土) ~12月28日(土) 【 対 面 形 式 】 令和6年11月30日(土) ~12月 1日(日)

・会 場:長崎県庁大会議室ほか

2 県民へのサービス提供の充実

ミライ o n 図書館において資料や情報の安定的な提供に努めるとともに、県内のどの地域に居住していても県立図書館を活用できるよう、デジタル技術を活用した利用者サービスの向上に努め、時間や場所にとらわれずいつでも読書が楽しめる電子書籍や来館することなく利用者登録が可能となる図書館アプリ等の活用を推進します。

また、県内公共図書館等と連携したインターネットによる資料の取り寄せ申込みや遠隔地返却の実施等にも引き続き取り組み、利用者サービスの向上に努めます。

さらに、「郷土資料センター」において、幅広い世代に向けて本県に関する郷土資料・地域 資料の利活用を促進するとともに、ミライ o n 図書館とのサテライトサービス等の充実を図 ります。

3 県内公共図書館等との連携・協力体制の充実

県内公共図書館等の主体的な図書館活動を支援するとともに、県内全域における図書館サービスを拡大・発展させるため、資料や情報の相互利用において、県内公共図書館等と連携し協力できる体制の充実に積極的に取り組みます。

4 県民の課題解決への支援

県民が日常生活をおくる上での課題や地域の課題の解決に必要とする資料や情報を充実させるとともに、レファレンス能力を高め県民ニーズに対応できるよう努めます。

また、県の関係部局と連携し、各部局の施策に関する資料や情報の提供も行います。

5 さまざまな学習機会の提供

各世代のニーズに沿った自主的な学習活動を支援するため、資料の充実に努めるほか、さまざまな講座・講演等を開催し、県民が学習する機会を提供します。また、このような学習機会をより多くの県民が活用できるよう、広報活動の充実に努めます。

6 県内公共図書館職員等の研修の充実

県内公共図書館等のサービスの向上をめざし、図書館職員のスキルアップのため、サービスや運営等に関する研修を充実させ、先進事例の情報提供も積極的に行います。

Ⅲ ミライ o n 図書館(県立・市立一体型図書館)基本理念

ミライへつながる出逢いを生み出す知の拠点

ミライon図書館は、県立・市立一体型としての強みを生かしながら、県民市 民及び地域社会の未来を創造するために、本や人との豊かな出逢いを生み出す知 の拠点となることを目指します。

~ 目指す図書館像 ~

- 1 知の拠点として県民市民を支える図書館
- 2 全ての県民市民がサービスを利用できる図書館
- 3 県民市民と共に創る図書館
- 4 出逢いにあふれる楽しい図書館
- 5 未来を創造する礎を築く図書館
- 6 故郷の歴史と文化に親しみ、活用及び振興する図書館

Ⅳ沿革

明治 27年(1894) 安中半三郎、香月薫平らが長崎文庫を設立 』 42年(1909) 小学校教員学力補充のため長崎県回覧文庫を設立 〃 45年(1912) 回覧文庫を基として6月1日県立長崎図書館を創立し、長崎市新橋町に 開館(当時の蔵書2千4百冊) 大正 4年(1915) 長崎市上西山町(現在地)の交親館(県会議事院兼外賓接待所)を図書館と して改修した後、この地に移転、併せて書庫を増築この機に長崎文庫の 図書を受贈 昭和 19年(1944) 書庫を除く本館庁舎を軍部が接収、書庫内での閲覧業務に縮小 』 20年(1945) 8月9日投下された原子爆弾により、本館庁舎西側が破壊 11月 書庫内で閲覧業務を再開 本館庁舎は県土木部と長崎地方裁判所が使用 』 23年(1948) 6月 本館庁舎が返還され、原状復帰 』 33年(1958) 4月 課制実施(総務課、資料課、奉仕課) 』 35年(1960) 6月 長崎国際文化センター建設事業の一環として新館落成 (鉄骨・鉄筋コンクリート3階建、書庫4層) 自動車文庫を発足 11月 〃 36年(1961) 8月 離島各市町村に11分館を開設 』 43年(1968) 2月 明治百年を記念し、図書館4階増築による史料館建設着工 10月 史料館開館 郷土資料の運営・管理を行う史料課を新設 資料課を整理課に課名変更 *"* 46年(1971) 4月 長崎県公共図書館協議会を設立 7月 長崎県地方史研究会発足 全館冷暖房を完備 』 48年(1973) 長崎県図書館協会、長崎県読書グループ連絡協議会を設立 3月 3階閲覧室に開架書架(2千冊)を増設(開架図書計1万7千冊) 〃 51年(1976) *"* 55年(1980) 書庫1・2層の積層式書庫を移動式書架に改造 (蔵書能力は10万8千冊増の45万8千冊) *"* 57年(1982) 3月 車庫新築 ッ 59年(1984) 7月 郷土出身作家コーナー開設 佐世保市に県北文庫を開設(平成10年3月まで) *"* 63年(1988) 4月 電算システム始動(ACOS 3300/6) 平成 元年(1989) 9月 市町村とのオンライン開始 ッ 3年(1991) 4月 郷土資料電算システム始動 ッ 4年(1992) 学校週5日制の実施に伴いこども室第2土曜日9時開館 9月 4月 整理課を資料課に、史料課を郷土課に課名変更、庶務係を総務係に ッ 5年(1993) 係名変更 郷土資料研究室、展示室の毎週の閉館日を、日曜日から月曜日に変 10月 7年(1995) 新書庫(442.45㎡、15万冊)増築 3月 月2回の学校週5日制の実施に伴い第2土曜日に加え、こども室 4月 第4土曜日9時開館 ッ 8年(1996) 4月 開館時間を9時30分に変更(こども室を除く) 〃 10年(1998) 3月 県北文庫を廃止

平成11年(1999) 3月 貴重資料保管庫新設 自動車文庫・分館を廃止 4月 協力車の運行開始 奉仕課館内係を館内奉仕班に、館外係を普及協力班に変更、その他の 課の係を廃止 長崎県公共図書館協議会を長崎県公共図書館等協議会に発展的改称 5月 インターネットによる蔵書検索開始 12月 "12年(2000) 2月 雑誌・新聞コーナー改修 こども室の平日開館時間を9時30分に変更 4月 〃15年(2003) 長崎県大学図書館協議会と長崎県公共図書館等協議会間で相互協力協 7月 定書締結 施設内全面禁煙実施 " 16年(2004) 7月 〃17年(2005) 4月 「こどもの日」「文化の日」臨時開館決定 長崎学関連を中心とした明治期以前の郷土資料等約6万点を、長崎歴史 9月 文化博物館へ移管 " 18年(2006) 4月 祝日開館完全実施 長崎県・上海市友好交流関係樹立10周年を記念し図書展示コーナー「上 12月 海の窓」を設置 # 19年(2007) 2月 図書館情報システムを更新(電算機更新)インターネット用パソコン増 設、ホームページリニューアル(横断検索、予約等新機能付加) 3月 長崎県立図書館在り方懇話会が県教育長に「長崎県立図書館の今後の 在り方について」を答申 (財)長崎県教職員互助組合と「互助文庫事業に関する事務協定書」締 結(9月から一般貸出を開始) 11月 図書館協力車更新 図書館利用者用駐車場を拡張 IJ " 20年(2008) 2月 地域資料の一般貸出を開始 3月 長崎県立長崎図書館古典籍目録刊行 地域資料(雑誌)受入開始 4月 " 21年(2009) 3月 本館揚水ポンプ及び消火ポンプ改修 *n* 23年(2011) 3月 長崎県立図書館再整備検討会議が県教育長に「県立図書館再整備に関 する提言」を答申 障害者用トイレ等改修 IJ *n* 24年(2012) 1月 図書館情報システムを更新(電算機更新)、ホームページリニューアル (順番予約等新機能付加) 9月 創立100周年記念式典開催 2月 創立100周年記念誌刊行 〃25年(2013) 県教育委員会において「新県立図書館整備基本方針」を決定 *n* 26年(2014) 国立国会図書館「図書館向けデジタル化資料送信サービス」利用開始 (3月 閲覧サービス、10月 複写サービス) 県教育委員会において「県立・大村市立一体型図書館及び郷土資料セ ンター」(仮称)整備基本計画を策定 # 29年(2017) 3月 県立・大村市立一体型図書館(仮称)建設着工 』30年(2018) 「長崎県立・大村市立一体型図書館」の愛称を「ミライon図書館」 6月 と決定・公表 12月 ミライon図書館への移転準備に伴う休館

4月 奉仕課館内奉仕班を奉仕課に、普及協力班を企画・広域支援課に変更

1月 ミライon図書館竣工

〃31年(2019)

令和 元年(2019) 7月 1階の「こどもしつ」、2階の学習スペースを部分開館(24 日〜28日の期間) 県立鳴滝高校内「なるたき図書館」において、郷土課が サービスを開始 ミライon図書館開館 10月 新型コロナウイルス感染症の影響により、高校生以下の 2年(2020) 3月 入館を制限(3月4日〜4月17日) 4月 新型コロナウイルス感染症の影響により、臨時休館 (4月18日~5月18日) 一部サービスを縮小し、開館(5月19日~) 5月 協力館へのインターネット取寄せ申し込みシステム 8月 「とりよせくん」を開始 「サピエ」と「国立国会図書館視覚障害者等用データ 10月 送信サービス」を用いた「視覚障害者等サービス」を 開始 長崎県立長崎図書館郷土資料センター建設着工 遠隔地返却サービスの本格実施 3年(2021) 4月 長崎県立長崎図書館郷土資料センター竣工 10月 4年(2022) 3月 長崎県立長崎図書館郷土資料センター開館 5月 ミライ o n 図書館来館者100万人達成 電子書籍サービス開始 2月 5年(2023) ミライon図書館アプリ導入 3月 長崎県郷土資料デジタルアーカイブ「ながさきデジタル コレクション」公開

奉仕課と企画・広域支援課を統合し、広域支援・サービ

織 組

6年(2024)

- ◎館 長
- ◎副館長
- ○総務課
 - ・公印の管理、文書の収受、発送、管理

4月

- ・会計事務、公有財産・物品の管理
- ・職員の身分、服務、給与、福利厚生
- 館視察、職場体験等の受入
- 図書館協議会
- 利用統計
- ○資料課
 - 一般資料(図書、逐次刊行物)の選定、収集、整理、保存

ス課を新設

- 蔵書の目録及び統計の作成
- ・図書館情報システム・ホームページの管理
- ○広域支援・サービス課
 - ・ 書庫内・開架の調整

 - ・一般資料及びこどもしつ資料の閲覧、貸出、複写、利用統計 ・一般資料及びこどもしつ資料に係るレファレンス (調査・相談)
 - ・県内公共図書館への支援・協力
 - ・大学附属図書館との連携・協力
 - ・課題解決支援サービスの企画
 - ・読書活動の普及
 - ・協力車の運行
 - 広報
 - ·全国図書館大会開催準備·運営
- ○郷土課
 - ・県立長崎図書館郷土資料センターに関すること
 - ・郷土資料の選定、収集、整理、保存
 - ・郷土資料の閲覧、貸出、展示、複写、利用統計
 - ・郷土に関するレファレンス(調査・相談)
 - 郷土資料の活用及び情報発信(展示、ホームページ等)

Ⅵ 令和6年度 事業計画

1 図書館奉仕の充実

(1) 館内奉仕の充実

25 万冊の開架、I C タグを利用した蔵書管理、予約本コーナーや自動貸出機の設置による貸出・返却の効率化、課題解決支援・レファレンス等の充実、遠隔地返却の実施

- (2) 県内公共図書館等への支援
 - ①協力貸出

市町立図書館等への資料貸出

- ②協力レファレンス
- ③協力車の巡回

本土地区公共図書館等への協力車巡回による協力貸出資料・相互貸借資料搬送、情報収集(※離島地区へは返却図書の送料負担)

- ④離島巡回
- ⑤一括貸出

県内公共図書館等への資料一括貸出

- ⑥HP「県内図書館のページ」内の「県内図書館お知らせ」や「情報広場」による情報交換
- ⑦図書館実務研修会

	期	月	開催地	研修内容
第1回	7月8	日(月)	ミライ o n 図書館	「第五次長崎県子ども読書活動推進計画について」 「読書バリアフリーサービスについて」 「情報交換会」

⑧県公共図書館長等会議

期日	開催地		内	容
11 月予定	ミライon図書館	協議事項・照会事項		

2 資料の充実

(1)一般資料

- ①一般用図書・児童用図書等の選定、収集、保存
- ②新聞・雑誌等逐次刊行物の選定、収集、保存
- ③市町立図書館除籍資料の整理、保存
- ④明治・大正・昭和初期資料の整理、調査
- ⑤CD-ROM (寄贈等)等の電子メディアの提供

(2) 郷土資料

- ①県内で出版・刊行等された地域資料の収集、保存
- ②県・市町の行政資料の収集、保存
- ③県内教育機関の資料の収集、保存
- ④長崎ゆかりの近現代貴重資料の収集、保存、整理
- ⑤デジタルアーカイブ「ながさきデジタルコレクション」の運営

3 読書活動の推進

- (1) おはなし会
- (2) 県内の読書グループ等への読書会用テキスト貸出

4 広報活動の推進

- (1) 広報誌『いしだたみ』の発行:年2回
- (2) SNS (X) による情報発信

5 情報サービス

- (1) 来館者サービス
 - ①利用者用端末(蔵書検索、予約、利用状況確認、新着図書案内)
 - ②情報検索用端末(館内にインターネット閲覧用端末及びタブレットの設置、オンラインデータベースの利用、国立国会図書館情報閲覧、CD-ROM、DVD等視聴)
 - ③タブレット端末
 - ④オンラインデータベース
 - ⑤館内における無料Wi-Fi環境

(2) 遠隔サービス

- ①インターネットを通じた蔵書検索、予約、利用状況確認、新着図書案内、調査・相談
- ②協力館への取り寄せ申込みシステム(とりよせくん)
- ③電子書籍サービス
- ④ミライon図書館アプリ
- (3) 市町立図書館、大学図書館等とのネットワークの強化
 - ①WEBシステムによる協力貸出、協力レファレンス
 - ②県内図書館行事・イベント情報のホームページ掲載
 - ③情報広場(インターネット上における県内公共図書館間の情報交換の場)
- (4) ホームページからの情報発信
 - ①図書館・郷土・行政関連情報のほか、県内図書館イベント情報、調べものリンク集
 - ②郷土資料に関する情報 (郷土の新聞記事見出し)

6 図書館利用に障害がある方向けのサービス

- (1) 障害者ふれあいブックメールサービス
- (2) 高齢者等有料配送サービス
- (3) 読書バリアフリーサービス (視覚障害者等サービス)

7 課題解決支援サービス

仕事や生活に関する課題解決支援のため、資料情報の提供、調査相談、各専門機関と連携 した講座・相談会などを行う。

- ① ビジネス支援
- ② 産業支援
- ③ 健康づくり及び子育て支援
- ④ 長崎県庁内各部署に対する支援
- ⑤ その他

〈講座・セミナーの開催〉

- ・福岡財務支局長崎財務事務所との共催による講座
- · 放送大学公開講座
- ・法テラスとの共催による講座
- ・長崎県農林技術開発センターとの共催による講座
- ・長崎県金融広報委員会との共催による講座
- ・長崎県長寿社会課との共催による講座
- ・長崎県県央保健所との共催による講座
- ・独立行政法人国立病院機構 長崎医療センターとの共催による公開講座
- ・長崎県よろず支援拠点との共催によるセミナー 等 〈相談会の実施〉
- ・まちの保健室(長崎県看護協会)
- ・ビジネス相談会(長崎県よろず支援拠点)
- ・就労相談会(長崎人材活躍支援センター)

8 長崎県立長崎図書館協議会

第1回 9月(予定) 第2回 2月(予定)

9 当初予算の概要

単位:千円

		事	業	名			当初予算額	事 業 内 容
運	営	維	持	管	理	費	94, 974	ミライon図書館の運営・維持・管理に要する経費
図	書	整	備	保	存	費	19, 707	資料の整備・保存
奉	1.	t	活	重	助	費	23, 408	資料の閲覧・貸出等の館内奉仕に要する経費 協力車巡回等の館外奉仕に要する経費
図	Ī		購	J	Λ.	費	53, 068	資料の購入
図	書館	情 報	シス	テム	運営	営費	71, 570	ランニング経費、インターネットに要する経費
運	営維	持管	理費	(绸	土割	果)	33, 301	郷土課施設の運営・維持・管理に要する経費
郷	土質	資料	整	備る	开究	費	6, 466	郷土資料の収集、整備保存、調査研究に要する経費
		合		計	•	·	302, 494	

10 第110回全国図書館大会長崎大会の開催

(1) 対面形式

期日	開催地	内容
11月30日(土)	長崎県庁ほか	・開会式(主催者挨拶など)
~		・記念講演
12月1日(日)		・一部の分科会

(2) オンライン形式

期日	開催地	内 容
11月30日(土)	We b	・開会式(祝辞)
~		・基調報告
12月28日(土)		対面形式開催以外の分科会

※(1)対面形式開催分についても当日収録し、編集のうえ後日配信

Ⅶ利用案内

1 開館時間と休館日

מאיון בי ואן ניי מאנונו							
開館時間	シライon図書館 火曜〜金曜 午前 10 時〜午後 8 時 土曜・日曜・祝日 午前 10 時〜午後 6 時						
	郷土資料センター 火曜〜日曜・祝日 午前10時〜午後6時						
休 館 日	毎週月曜日 (ただし、国民の祝日にあたる場合はその翌日) 年末年始 12月 28日〜1月 5日						
蔵書整理日	毎月末日 (ただし土日、国民の祝日にあたる場合は、休館日以外の直近の平日)						
特別整理期間	毎年1回10日間以内						

2 貸出冊数・期間

・冊数 50 冊以内 ・期間 22 日以内

3 サテライト貸出

- ・ミライon図書館所蔵資料の郷土課カウンターでの貸出
- ・郷土課所蔵地域資料のミライon図書館カウンターでの貸出

※ホームページ及びアプリでの予約可

Ⅷ施設概要

1 ミライ o n 図書館(大村市歴史資料館分含む。)

- 鉄骨造
- ・地上6階
- ·工事費 約 76 億円 (県約 48 億円、市約 28 億円)
- ・敷地面積 16,217.81 m ・建物面積 4,873.95 m
- ·延床面積 13,325.87 ㎡
- 各室面積

1	階	こどもしつ(4 万冊、101 席)	588.90 m ²
		多目的ホール(200 名収容)	215.10 m ²
2	階	学習スペース(104 席)	361.50 m ²
		グループ学習室(1 室 6 名×4 室)	75.40 m ²
		研修室(76名収容)	94.90 m ²
3	階	一般資料開架スペース・資料閲覧スペース	2,071.80 m ²
		(21 万冊、231 席)	
4	階	資料閲覧スペース(116 席)	503.34 m ²
書	庫	(2 階、4 階、5 階)(177 万冊)	2,618.62 m ²

2 県立長崎図書館郷土資料センター

- ・鉄筋コンクリート造2階建
- ・駐車場 一般車両20台(うち身体障害者等専用2台)
- · 敷地面積 3,798.34 ㎡
- ・建築面積 1,290.97 m (閉架書庫含む)
- ・延床面積 2,133.48 ㎡ (閉架書庫含む)
- 各室面積

1 階…	閲覧室(3 万冊、カウンター閲覧席 14 席)	349.25 m ²
	集会・研修室(156 名収容)	135.00 m ²

2階…閉架室収蔵能力 34 万冊 (閉架書庫含む)670.41 ㎡閉架書庫442.45 ㎡